



楽天における Ruby導入の取り組みについて

楽天株式会社 楽天技術研究所 森正弥

2007年6月10日

- ① Rubyを社内標準の一つに
- ② Rubyで独自の研究開発を行う
(Rubyでの大規模データ処理を)

- まだまだ先は遠いです。。
- でも、「夢」を持っています！
- その背景について説明します。

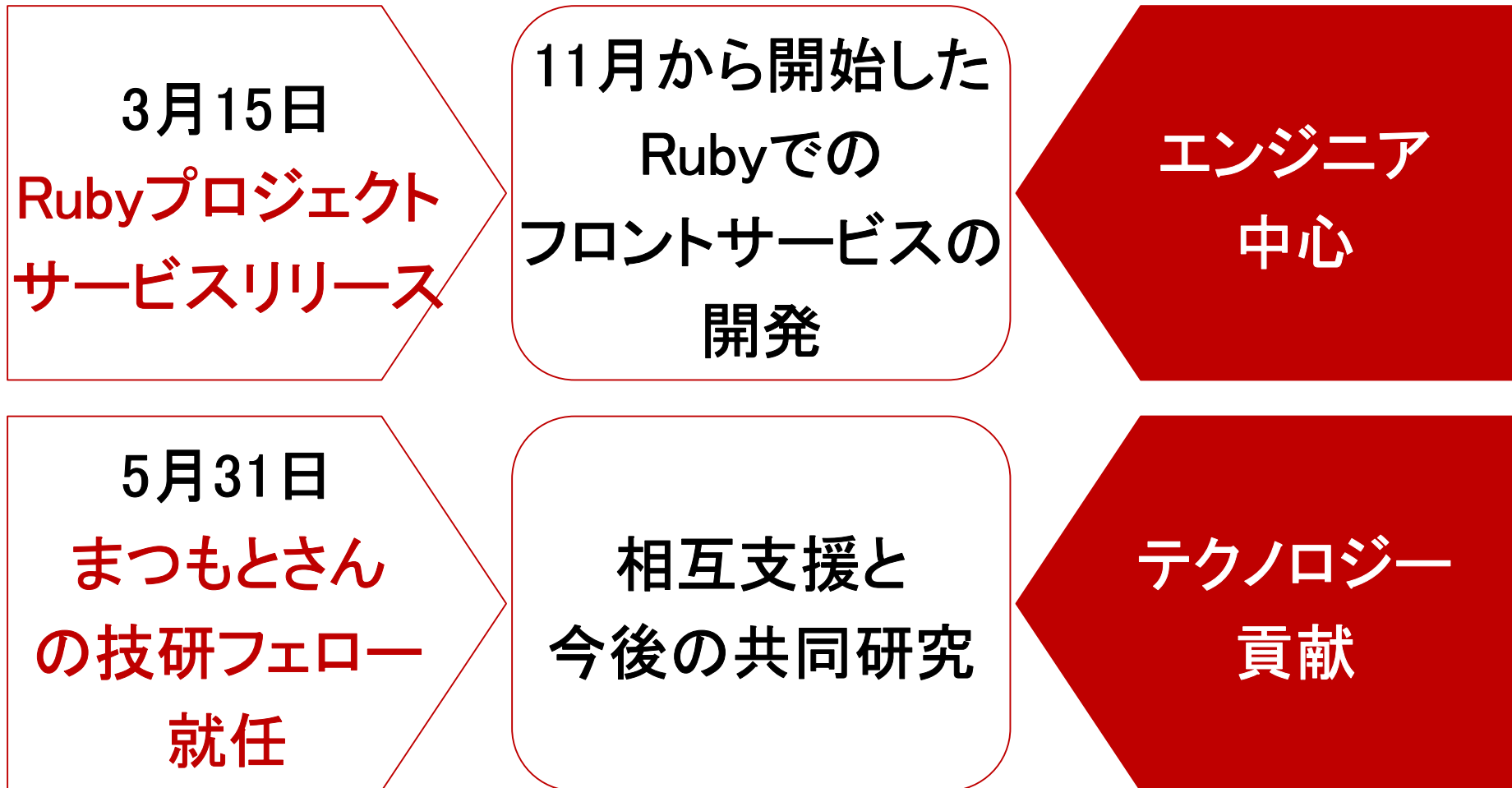
- 名前: 森正弥
- 入社日: 2006年9月1日入社
- 所属: 楽天技術研究所

- 仕事としては、社内の開発を盛り上げるために、色々なテクノロジー施策を打っています。
- Rubyに関する取り組みはその一つです。

- ① エンジニアが中心か？
- ② テクノロジーに貢献するか？

2つのニュースリリース

- 最近Ruby関連でニュースリリースを2つ配信しました。



なぜ、楽天がRubyを？



楽天の歴史を振り返る

•最初は13店舗のみでした・・・

創業期(1997年)



- 最初は、SUN + informix
- でも、ほどなく、FreeBSD
- RAID も秋葉で購入し手組み
- チャレンジすることに希望があった

拡大期(2000~)



- 1500店舗
- フリマ等多様なサービス



- 二大潮流が確立
- 商用もオープンソースも積極的にエンジニア主体で取り入れ



Thank You!
楽^R天
10th
Anniversary

- 10周年
- 金融も含めた38の事業
- 1万8000店舗

そして現在(2007)



- LAMPも商用も(ともに)規模が拡大
- サーバ 数千台規模
- 開発体制 1000人規模に(委託含む)
- ある意味、成熟した感も

でも、世の中にはどんどん
技術が出てきている...



みんな当たり前のように
取り入れている...

盛り上がっているところは
エンジニアが元気！
色々チャレンジしてる！



現状に満足せず、
色々やれて楽しかった昔のように、
新しい試みをしていきたい！

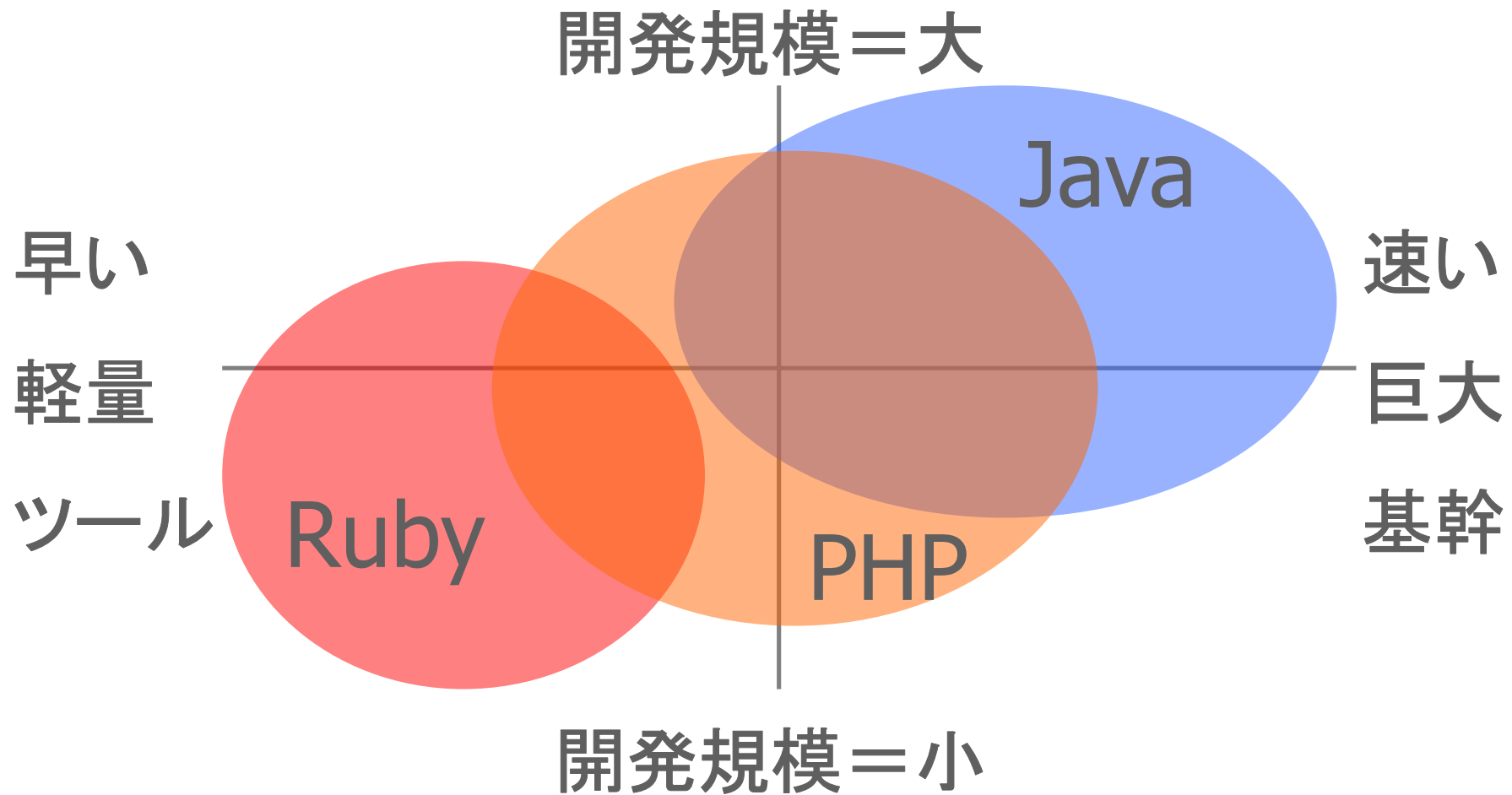




RubyやRailsで、業務をやりたい！
熱いエンジニアたちがいました

8月～ まつもとさんとブレスト
9月～ ひそかにメンバーが結集
10月～ 勉強会、講演会、研修

11月 有志十数名による
Ruby プロジェクト始動



でも、あえてフロントのサービスで使ってみた！

使っているところ



- バック部分でなく、フロント部分
- Rails Platform / RadRails + CVS
- Apache + FastCGI + MySQL + Debian

経験して、
次のことがわかりました

Rubyサイコー！！！！

具体的に

•生産性 → 【Great!】

- 工数で他言語の1.6倍～3倍

•セキュリティ → 【No Problem!】

- 外部機関監査をきちんと通過。安心感あり!

•パフォーマンス → 【OK!】

- シンプルな処理/データでは、問題なし
- 複雑な処理・データは、まだまだ検証したい

•運用性 → 【Challenge!】

- 社内の監視や運用のツールが使えた
- 自分達のノウハウが不十分
- 今後運用スクリプトの整備等していきたい

ぜひとも、今後、
大規サイトでの活用経験を
共有させていただきたい

そして…

はやい！楽しい！
大規模サービスで使えて嬉しい！
→ 社内的一大ブームに

エンジニアの勇気が評価され
会社から楽天賞！

6月 Ruby プロジェクト第二弾
複数サービス＋標準化



エンジニア60名以上対象に
Ruby 勉強会を実施

7月には、Rails 勉強会を
社内100名規模で展開

(大きな夢) 日本Rubyの会に
貢献できるエンジニア集団に

- ① Rubyを社内標準の一つに
- ② Rubyで独自の研究開発を行う

- まだまだ未熟、若輩者です。
- **でも、「夢」があります！**
- **がんばって貢献してまいります。**

Thank You!
楽^R天
10th
Anniversary

ご清聴いただき、ありがとうございました。